

琴平町総合ハザードマップ

このマップは、大雨によって金倉川・土器川の堤防がこわれたり、堤防を越えて水があふれた場合に予測される浸水範囲と水深、指定避難所等を示したものです。いざというときに備え、日頃から大雨による浸水の恐れのある場所などを理解しておき、あなたの家から指定避難所等までの経路、家族の連絡先の確認をしておきましょう。

町から「警戒レベル3」が発令された場合、危険な場所から高齢者等は避難を開始してください。避難行動に支援を必要とする皆さまは、支援者の協力などにより車両等を使って、早めに「琴平町総合センター」に避難してください。

また、「警戒レベル4」が出された時には、すみやかに危険な場所から全員避難してください。なお、避難が遅れ、屋外への避難が危険だと判断したら自宅や近隣の頑丈な建物の2階へ避難し、救助を待つことも検討してください。

地図に示した「浸水の範囲」以外の場所でも、状況によっては浸水することがあるので注意してください。

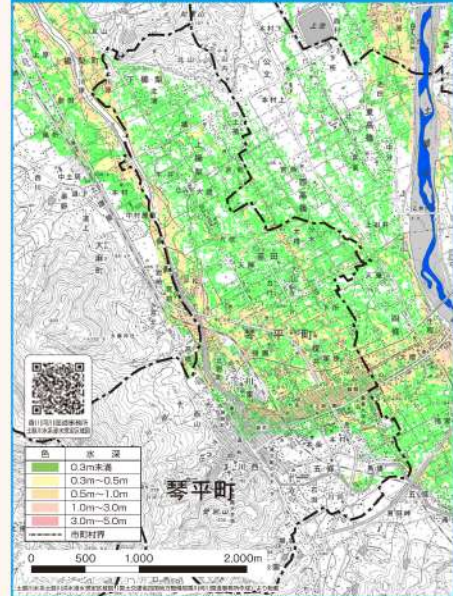
浸水の予測で想定した大雨等の条件は、洪水から町を守るための計画の基本となる降雨（金倉川：24時間総雨量725.6mm、土器川：6時間総雨量356mm）を想定しています。

緊急連絡先

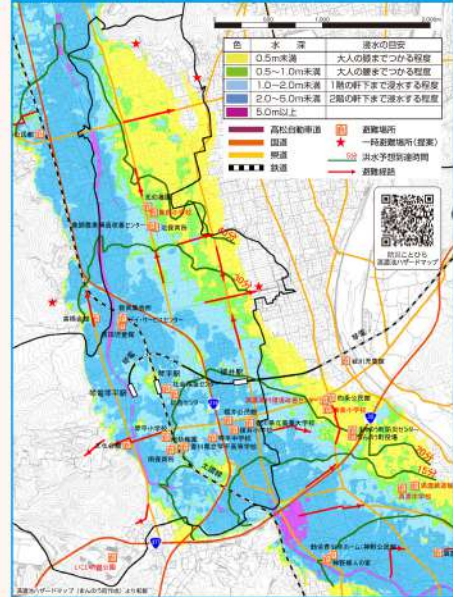
警察	110
消防・救急	119
琴平町役場	75-6700
琴平警察署	75-0110
駅前交番	73-6791
仲多度南消防本部	73-4211



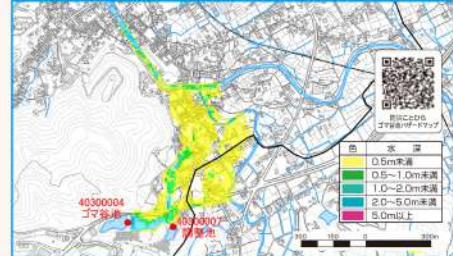
土器川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



清瀬池ハザードマップ



ゴマ谷池（ため池）浸水想定区域図



琴平町総合ハザードマップ



令和2年度
保存版

わが家の防災メモ

あらかじめ避難所や安全なルートを確認しておきましょう。
また、付属のマイマップシールを面のマップに貼りましょう。

わが家の避難所	家族(親戚・知人などの)の名前	電話番号(会社・学校・携帯)	備考
家族の集合場所			
非常持出し品の置き場所			

状況に応じた避難行動をしよう

事前の確認 いざというときのために家族や地域で避難先を前もって確認しておきましょう。

マップで浸水の深さを事前に確認しよう

浸水想定区域、土砂災害警戒区域以外でも、避難情報が発令されることがあるので注意しましょう。

裏面のハザードマップを見て、普段通っている場所で想定される浸水の深さを確認し、状況に応じた避難を考えましょう。

あなたの自宅の浸水は何m?

被害想定がない区域でも、必ず安全というわけではありません。もしもの場合に備えて、状況に応じた行動をとしましょう。

予想される浸水の深さ

5.0m以上の浸水	2階の屋根以上が浸水	●水流が強い場合には、木造住宅が倒壊、流出する危険がある
3.0~5.0mまでの浸水	2階の軒下まで浸水	●水流が強い場合には、木造住宅が倒壊、流出する危険がある
0.5~3.0mまでの浸水	1階の軒下まで浸水	●1階部分が浸水 ●強い水流の中を歩くことは危険
0.5m未満の浸水	1階の床下まで浸水	●大人のひざ下程度 ●浸水の深さがひざ上になると、歩行は危険

絶対に避難する

絶対に避難する

必ず避難する

必ず避難する

むやみに移動しない

雨の強さと降り方(1時間雨量)

河川やがけなど災害の危険性のある場所には近づかないようにしましょう。

1時間の雨量が

10~20mm	20~30mm	30~50mm	50~80mm	80mm~
やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
ゲザーと降る	側溝や下水、小川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降り続く	息苦しいような圧迫感や恐怖を感じる
長引くようなら注意が必要	どうし降り	避難の準備が必要	いつでも避難できるような準備しておく	雨による大規模災害のおそれが高く、厳重警戒が必要

状況

警戒レベルと避難行動

避難行動の考え方

- ◆本来、避難勧告は避難のための(現在いる危険な場所からの)立退きの勧告を意味しています。
- ◆町から避難勧告等が発令された時は、災害の種類に応じた指定緊急避難場所へ速やかに避難する必要があります。
- ◆指定緊急避難場所へ移動することがあって危険であると自ら判断した場合には、「近隣の安全な場所」へ移動することも考えられます。
- ◆「近隣の安全な場所」への避難すら危険だと、自ら判断した場合には、やむを得ず、その時にいる建物内の安全な部屋等へ移動する「屋内安全確保」を行うことも考えられます。

5段階の警戒レベル

警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
心構えを高める	避難場所や経路を確認	避難に時間を要する人は避難	安全な場所へ避難	命の危機、直ちに安全確保
状況	今後気象状況悪化の恐れ	災害の恐れあり	災害の恐れ高い	災害発生または切迫
県・気象台が発表する情報	早期注意情報(警報級の可能性)	大雨注意報 洪水注意報	大雨警報 洪水警報	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報

警戒レベル4で全員避難!

△「警戒レベル5」は既に災害が発生している状況です。
△「警戒レベル4」では、地域の皆さんで声を掛け合って、安全・確実に避難しましょう。

ご自身が危険と判断した時には、自主的に避難しましょう。

場所によっては、指示を待つのではなく、自主的に避難を行うことが必要です。また、避難場所だけが有効な避難先とは限りません。災害の状況によって高い建物の上層への移動や、その場にとどまる行動が有効な場合もあります。

災害の分類

この資料では、琴平町内で起こりうる次の災害について説明します。

自然災害

- 風水害
- 地震
- 土砂災害
- 洪水
- ため池決壊

情報収集と避難準備

洪水時の避難情報

琴平町では次の指標等を総合的に判断して避難に関する情報を発信します。

水位危険度レベル

町から発する情報

必要な行動

命を守る行動

安全なところへ直ちに避難

避難に時間を要する方は避難開始

避難情報の伝達方法

香川県・高松地方気象台

琴立町

消防署・消防団

広報車

防災行政無線(屋外スピーカー・防災ラジオ※電話応答機能)

テレビ(CATVを含む)・ラジオ・インターネット・防災情報メール等

町民のみなさん

避難情報

気象情報など

電力系統・インターネット環境が一切使えない状況に備えて

【防災ラジオ機器】

災害時の情報入手のため、様々な情報を受信し知らせる防災ラジオを有償配付(自己負担1,000円)しています!災害発生時に家族を守るため、一家に一台!防災ラジオを備えましょう!

放送内容は、電話で確認できます。
TEL 0877-75-6812

※FM・AM放送を聴取中でも強制的に防災行政無線放送に切り替わります。(FM)では受信しません。)

※停電時には自動的にAC電源から乾電池でバックアップします。

●乾電池の液漏れは、故障の原因となります。使用可能であっても年に1度は電池交換しましょう。

災害情報の入手方法

災害時には以下の方法で情報を入力できます。常日頃から情報入手方法を確認しておいてください。

高松地方気象台

「香川県」の気象に関連する情報を充実させていきます。
<http://www.jma-net.go.jp/takamatsu/>

かがわ防災Webポータル

香川県の防災情報をまとめています。ハザードマップや水位の情報など、防災に役立つ情報を掲載しています。
<http://www.bousai-kagawa.jp/>

香川県防災ナビ

香川県の公式アプリです。災害時における避難情報等を迅速かつ的確に入手できます。

防災情報メール登録

右記の二次元バーコードを読み取って防災情報メールに登録することにより携帯メールで気象情報や避難情報を受け取ることができず。

避難時の心得

安全な避難所・避難経路の確認を!

- ・事前に家族会議で確認
- ・河川やがけの近くは通らない

非常持出し品の事前準備を!

- ・定期的に中身を確認
- ・電気機器を充電
- ・必要最小限に

正確な情報収集と自主的な避難準備を!

- ・ラジオ・テレビなど
- ・琴平町防災ラジオ

避難時の確認!

- ・電気、ガス等、火元確認!
- ・親戚や知人に避難することを知らせる

速やかに避難を!

- ・警戒レベル3で高齢者など
- ・警戒レベル4で全員避難!
- ・危険を感じたら

動きやすい服装 2人以上での避難を!

- ・長袖、長ズボン
- ・リュックサック
- ・運動靴
- ・雨具

車での避難は控え 徒歩で避難を!

- ・交通渋滞
- ・浸水による故障
- ・緊急車両の妨げ

避難時に支援が必要な方に協力を!

- ・高齢者
- ・障害のある方
- ・妊婦・乳幼児など

非常時持ち出し品の準備

備蓄については1週間程度分を目安に備えましょう。
非常持出し品はすぐに持ち出せるように、リュックなどにまとめておきましょう。

食料品

- ☐ 飲料水(1人1日3リットル)
- ☐ 非常食

衣類など

- ☐ 下着・上着
- ☐ タオル
- ☐ 洗面用具

貴重品・書類

- ☐ 印鑑
- ☐ 現金
- ☐ 通帳
- ☐ 身分証明書

安全対策・その他

- ☐ 常備薬・マスク
- ☐ 救急セット
- ☐ 筆記用具

日用品など

- ☐ 懐中電灯
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 予備電池
- ☐ 充電器
- ☐ ティッシュ

小さな子どもや高齢者の方がいる家庭では

- ☐ 粉ミルク・ほ乳瓶
- ☐ 離乳食
- ☐ 流動食
- ☐ 紙おむつ

ペットのいる家庭では

- ☐ ケージ
- ☐ ペットフード
- ☐ ふん尿の始末用品

※持出し品の目安重量:男性15kg、女性10kg以下(背負って走れるように)
※非常食や飲料水の備蓄は、家族全員7日分
※飲料水は一人1日3リットルが目安
※持出し品は、まず「無ければ困るもの」、次に「あれば便利なもの」

地震・ため池決壊に備える

南海トラフ地震において、お住まい等の地域がどのくらい揺れるのか確認し、建物の耐震化や家具等の転倒防止対策を行いましょう。

琴平町の震度分布予測図
(南海トラフ地震最大規模の震度想定)

市

琴平町

震度6弱

危険度A(かなり高い)
危険度B(高い)
危険度C(低い)
危険度D(かなり低い)

●立っていることが困難になる
●固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある
●ドアが開かなくなることがある
●壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある
●耐震性の低い木造建物は、互が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある

琴平町の液状化予想図
(南海トラフ最大規模の震度想定)

市

琴平町

液状化とは、地震が発生したとき、地盤が液体状になる現象です。町内の液状化予想を確認しましょう。

ため池の決壊の起こり方

ため池の堤防は、耐用能力を超える大雨や地震の発生によって損傷を受け決壊する場合があります。

大雨

漏水

亀裂

決壊前の現象事例

- 急激な水位上昇により、貯留水を堤防を越えようとする場合
- 漏水が急激に増えた場合や漏水に漏りが生じた場合
- 堤防に陥没や亀裂が発生し、漏水が生じた場合

地震

ため池決壊による被害

- 大量の水や土砂が激流となって同時に押し寄せます
- 決壊地点直下の地域の建物や車は押し流される可能性があります
- 道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります

大雨が降り続いたり、地震が発生した時はため池が決壊する恐れがありますので、決壊する前に早めの避難を心がけてください。

※漏水時に全ての貯留水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

ため池の決壊の原因(地震と大雨)

大雨

集中豪雨や長雨、土砂災害や流木などによって、ため池の水位が上昇すると、堤防で漏水がおこったり、越水した水の勢いで堤防が浸食されて、ため池が決壊するおそれがあります。

地震

地震による強い揺れによって、堤防に亀裂や陥没などが発生したり、液状化して、ため池が決壊することもあります。

土砂災害に備える

琴平町では次の種類の土砂災害が起きる可能性があります。
警戒区域等をハザードマップで確認しましょう。

土砂災害警戒区域等について

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

土砂災害が発生するおそれがある区域。

土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)

土砂災害により住民の生命に著しい危害が生じるおそれがある区域。

琴平町で起こりうる土砂災害の種類と前兆現象

急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)

がけ崩れは、急な斜面が大雨や長雨によって緩み、突然崩れ落ちる現象で、避難が遅れがちになります。速度が速く大きな破壊力を持っています。

土石流

土石流は、谷や渓流から、土砂や石、木を含んだ濁流が一気に下流へ押し流される現象です。速度が速く大きな破壊力を持っています。

地すべり

地すべりは、広い範囲の地盤がゆっくりと動き出す現象です。速度は緩やかですが、発生すると大きな被害をもたらします。

土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

前兆現象

- 斜面から水が湧きだす。
- 斜面に亀裂が入る。
- 小石が「パラパ」と落ちてくる。

前兆現象

- 山鳴りがする。
- 雨が降り続いているのに、川の水位が下がる。
- 川の流れが濁ったり、流木が混ざり始める。

前兆現象

- 斜面がひび割れたり陥没する。
- 沢や井戸の水が濁る。
- 斜面から水が湧き出す。

ハザードマップで確認しましょう

お住まいが「土砂災害警戒区域内」か「区域外」かを確認しましょう。

避難の際に気をつけましょう

お住まいが土砂災害警戒区域内にある場合は、→「土砂災害警戒情報」の発表に気をつけてください。